

N HIGH SCHOOL

Change & Birth

N高等学校の
生徒の皆さまへ
ご案内



学校法人
角川ドワンゴ学園

— 01 普通科プレミアム
スタート

— 02 S高等学校(設置認可申請中)
開校

— 03 オンライン通学コース
開設

Change & Birth

角川ドワンゴ学園は、新たな学びを生み、変化し続けます

2021年4月、角川ドワンゴ学園は学びに変化を起こし、新たな学び舎・学習スタイルを生み出します。

VR（仮想現実）の世界で学習を行う「普通科プレミアム」では、バーチャル空間で現実では難しい実験を行ったり、日本にいながら海外の世界遺産を巡ったりとバーチャル空間だからこそ実現できる学びを体感できます。

さらに、新しく「S高等学校（設置認可申請中）」を茨城県つくば市に開校。

生徒同士がネットに集い、ネットで学ぶ「オンライン通学コース」を開設。

より、目標やライフスタイルに合わせて学びやすくなります。

ネットの高校で、あなただけの学び方を見つけてください。



2021年4月
VR学習
始まる

01 Change

VRを使った新たな学び 普通科プレミアムが スタート [2021年4月 / 全生徒対象]

2021年4月より、日々の学び方が、VR学習と映像学習で行う「普通科プレミアム」と、映像学習のみで行う「普通科スタンダード」のふたつになります。
どちらを選んでも高校卒業資格を取得することができます。

Original
Development

N高・S高
(設置認可申請中)

オリジナル開発

※ VRに対応していない授業もあります。

※ 「普通科プレミアム」を選択された方には、当校の授業教材の視聴を目的として、「普通科プレミアム」に在籍することを条件に、VR機器を無償で渡します。学習を始めるためには、「Oculus」アプリがインストールできるスマートフォンまたはタブレットなど指定された端末やネットワーク環境が必要です。原則として返却不要ですが、転学・退学する場合や、「普通科プレミアム」から「普通科スタンダード」に変更された場合は、VR機器を当校に返却する必要があります。

※ 学び方（普通科プレミアムか普通科スタンダード）の変更は、各所属期の開始月のみ可能です（4月生は4月、7月生は7月、10月生は10月、1月生は1月）。年度途中（各期の途中）での変更はできません。

「普通科プレミアム」と「普通科スタンダード」

普通科プレミアム

VR

映像学習

キミだけの学びの空間へ 集中力がUPする、VR体感学習

普通科プレミアムでは、N高生とS高生がVRの世界で学び、仲間と交流できます。VRの技術を使った学習では、好きな場所から実験に参加できたり、VR空間の海外にワープして英語が学習できます。さらに、N高生とS高生が集う交流スペースでは、趣味の合う仲間が見つかり、VRの世界で友だちがくれます。

※普通科プレミアムを選択した生徒も、パソコン・スマートフォン・タブレットを用いて映像学習ができます。



VRゴーグル



パソコン



スマートフォン



タブレット



VR学習は世界が注目している 次世代の体感型学習

VRはゴーグルをかぶると360度に渡って視野が広がり、仮想現実の世界へ飛び込めるテクノロジーです。立体的に物事を体感できることから、医療実習のトレーニング・ゲーム・モノ作り現場で多様に採り入れられており、従来よりも効率性がよいと考えられています。教育分野では、2016年にアメリカ政府が教育現場にVRを取り入れる「VR Education Projects」に注目。VRを利用している間の高い集中力や、積極的に何かを生み出そうとするチャレンジ精神が次世代型の学習方法として、世界中で注目されています。



普通科スタンダード

映像学習

いつでもどこでもネットで学ぶ 好きなときに好きなだけ学習

普通科スタンダードでは、パソコン・スマートフォン・タブレットを用いて、必修授業や課外授業の学習を行います。



パソコン



スマートフォン



タブレット

普通科プレミアムの特長



VRの世界は 勉強に集中できる

VRゴーグルをかぶると、どこにいても自分だけの学習空間にワープでき、集中できる勉強空間が手に入ります。



積極的に取り組める 参加・体感型学習

VR空間では自ら授業に参加し、VR教材を体感しながら学習できるため、学習に対して積極的に取り組みます。



学習アプリとの シームレスな連携

学習アプリとシームレスに連携されており、VR学習と映像学習の使い分けができる、実用的なVR学習プラットフォームです。



友だちがいるから 学びが続く

同じ授業を受けた仲間が同じ学習空間に登場。仲間がいるから学習がはかどります。



VR空間での学び舎は、 隈 研吾デザインの“学びの塔”

「次世代に活躍する人材を育む、新しい学び舎」

大きな螺旋が分岐しながら、植物のように天高く伸びていくこの塔は、進化・成長を続ける若者たちの「学びのスパイラル」を表しています。スパイラルのそこかしこからは、淀みなく美しい水が「創造の滝」となって溢れ出し、若く瑞々しい感性と生命力に満ちた空間を演出します。現実の建物では決して体験することができない、複雑に絡み合う「邂逅の回廊」を歩けば、多様な個性や才能との出会いを通じて、新たな自分を見つけることができるでしょう。



隈 研吾

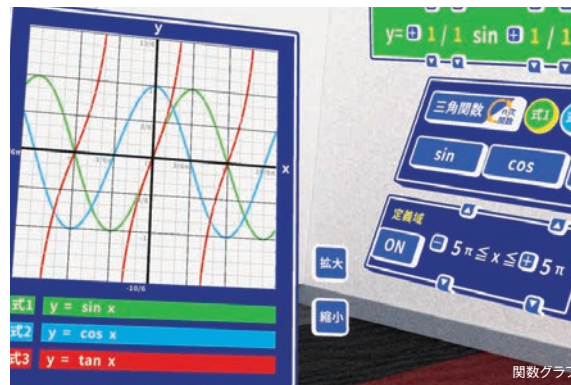
建築家。東京大学特別教授。
新国立競技場や高輪ゲートウェイ駅など数多くの建築の設計に携わる。
ところざわサクラタウンにある、角川武蔵野ミュージアムも手掛けた。

写真:© J.C. Carbonne

VR空間を活かした 体感できる学習

普通科プレミアムの生徒は、VR空間にある
学びの場集います。どこに住んでいても
VR空間にワープすることが可能です。

※画面は全て開発中のイメージです。
名称・仕様などが変更される可能性があります。



立体的に学習を理解。動きで学び、知識を深める

バーチャルな空間だからこそ、実際には難しい実験なども行うことができます。立体的に認識して学ぶことで、知識が深まります。



名所や歴史遺産を360度で観られる

海外や日本の名所、歴史遺産を360度で体感。好きな場所にいながら現場を訪れたかのような体感が得られます。



VR空間で楽しみながら健康的な体づくり

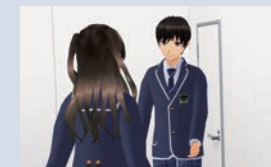
好きな場所にいながら、さまざまな世界にワープできるのがVR空間。VRの世界に没入しながら楽しく運動します。



コミュニケーション&面接対策が学べる

アルバイトの面接対策や、友人との会話の練習もVR空間で。アバターを相手に練習することができ、自信をつけられます。

絆と学習を活性化するコミュニケーション



VR空間で活動する自分を3Dキャラクターとして作成でき、交流スペースではアバターを通して友だちと交流することも可能です。日本全国・海外在住の友だちと仲良くなれます。また、普通科プレミアムの生徒は学校が開催するVRイベントにも参加することができます。さまざまなイベントでVR友だちがつくれます。

普通科プレミアムについてのFAQ

Q.01

在校生でも普通科プレミアムに変更することはできますか？

はい。変更は、2021年4月以降の自分の所属期の開始月のみ可能です（4月生は4月、7月生は7月、10月生は10月、1月生は1月）。年度途中（各期の途中）での変更はできません。

Q.02

普通科プレミアムに変更したいです。どうすればいいですか？

保護者と相談の上、「普通科プレミアム」に変更を希望する方は、後日届く学校からの案内に沿って手続きを進めてください。詳しくは、説明会や案内で確認してください。

Q.03

どのコースに所属していても普通科プレミアムで学ぶことはできますか？

可能です。「普通科プレミアム」は、全ての生徒を対象にした学習です。そのため、どのコースに所属していても選択することができます。

Q.04

普通科プレミアムと普通科スタンダードの違いは何ですか？

「普通科プレミアム」は、日々の学習をVR学習と映像学習で行います。「普通科スタンダード」は、映像学習のみで行います。どちらを選んでも、高校卒業資格を取得することができます。

Q.05

VR機器を買わないといけませんか？

いいえ。当校の授業教材の視聴を目的として、「普通科プレミアム」に在籍することを条件に、VR機器を無償で渡します。



Q.06

VR機器を学校に返却する必要はありますか？

原則として返却不要ですが、転学・退学する場合や「普通科プレミアム」から「普通科スタンダード」に変更した場合は、VR機器を当校に返却する必要があります。

Q.07

VR学習を始めるにあたり、必要なものはありますか？

「Oculus」アプリがインストールできるスマートフォンかタブレットと無線LAN（Wi-Fi）接続のネットワーク環境（最低10Mbps以上・推奨25Mbps）が必要です。



VR機器の設定・接続は、スマートフォン向けアプリ「Oculus」で行います。アプリはApp Store、Google Playからインストールできます。

Q.08

普通科プレミアムは、VR学習しかできないのですか？

いいえ。普通科プレミアムを選択した生徒も、パソコン・スマートフォン・タブレットを用いて、これまでと同様に映像学習ができます。また、VRに対応していない授業もあります。

Q.09

VR機器を使ったことはありません。
大丈夫でしょうか？

大丈夫です。「Oculus」アプリでVR機器をセットアップする手順を確認できます。使い方の解説動画も視聴できるので誰でも扱うことが可能です。学校でもサポート窓口を用意する予定です。

Q.10

VR機器は、学習以外の目的にも
使っているのでしょうか？

もちろん構いません。学習以外に、生徒同士の交流やアクティビティーを楽しむこともできます。また、当校以外の学習ソフトでVR学習をしても問題ありません。

Q.11

自分が所持しているVR機器で
学習するのは可能ですか？

「普通科プレミアム」を選択していて、Oculus Quest 2であれば可能です。学習を始め、生徒同士のアクティビティーにも参加することができます。

Q.12

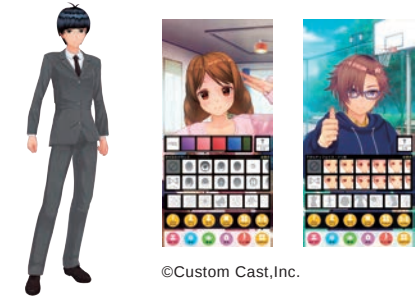
キャンパスでもVR学習はできますか？

可能です。キャンパスで行う際は周りに気をつけて行ってください。安全のため、キャンパスのスタッフがいる場所で利用することを推奨しています。

Q.13

学習以外に、何かできることはありますか？

オリジナルの3Dアバターを作ることができます。生徒同士でコミュニケーションを取れたり、運動に利用したり、VR上でアバターとコミュニケーションを取り、面接練習ができたりと、学習以外にも体感できるコンテンツがあります。



Q.14

VR機器を使う際の注意点は
ありますか？

事故や怪我などには十分注意し、体調が優れない場合やVR機器の利用により気分が悪くなった場合は、すぐに利用をやめてください。VR機器の利用によって生じた事故、怪我についての責任は負えません。

Q.15

学費が高くないか心配です。

国が授業料の一部を負担する「高等学校等就学支援金」の支給対象者で条件にもよりますが、これまでと同等の学費負担額でVR学習を受けることも可能です。詳しくはP8～10を確認してください。

Q.16

提携スクールに通っています。
普通科プレミアムに変更できますか？

提携スクールの生徒も「普通科プレミアム」で学ぶことが可能です。詳しくは担任の先生に相談してください。



新2、3年次の「普通科プレミアム」と「普通科スタンダード」の学費比較

ネットコース(単位制・通信制課程)の学費シミュレーション

世帯年収(目安) **590万円程度未満**
高等学校等就学支援金が支給された場合

普通科区分	普通科プレミアム			普通科スタンダード		
年次	1 年次	2 年次	3 年次	1 年次	2 年次	3 年次
必要取得単位数 (単位)	25	25	25	25	25	25
就学支援金適用単位数 (単位)	25	25	24	25	25	24
入学金 (円)	10,000	—	—	10,000	—	—
施設設備費 (円)	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
教育関連諸費 (円)	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
授業料 (円)	300,000	300,000	300,000	180,000	180,000	180,000
納入金額の合計 (円)	373,000	363,000	363,000	253,000	243,000	243,000
就学支援金の支給額 (円)	-300,000	-300,000	-288,000	-180,000	-180,000	-172,800
1 年間の実質負担額 (円)	73,000	63,000	75,000	73,000	63,000	70,200

[注意点]

- 上記は、高等学校等就学支援金が支給された場合の学費の実質負担額のモデルケースです。新年度の開始前に1年間分の学費を全額納めていただき、国の支給時期に合わせて各所属期の終了月(4月生は3月、7月生は6月、10月生は 9月、1月生は12月)を目安に就学支援金を選付します。ただし、P10の「高等学校等就学支援金相当分の先引き」を利用する方は、就学支援金支給相当額をあらかじめ差し引いた(当校にて立て替え) 納入金を案内します。「高等学校等就学支援金相当分の先引き」の利用者は、「1年間の実質負担額」が、各所属期の終了月(4月生は3月、7月生は6月、10月生は 9月、1月生は12月)までに納入する金額となります。
- 高等学校等就学支援金は、ご家庭の教育費負担軽減を目的とし、授業料の一部を国が負担するものです。国が定めた所得等要件を満たす世帯(910万円程度未満の世帯)の生徒に応じて支給されます。
- 高等学校等就学支援金の支給条件目安「市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除額(政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算する)」が15万4,500円未満(世帯年収目安が590万円程度未満)の世帯の生徒に対しては、当校の場合、1単位当たりの授業料12,000円(普通科プレミアムの場合)または7,200円(普通科スタンダードの場合)が支給されます。また、算出額が15万4,500円以上30万4,200円未満程度(世帯年収目安が590万円程度～910万円程度未満)の場合は1単位当たり、授業料4,812円が支給されます。
- 高等学校等就学支援金の支給条件の世帯年収目安は、世帯構成などによって異なります。
- 上記は全生徒共通のネットコースの学費です。通学コース・オンライン通学コース(2021年4月開設)・通学プログラミングコースについては別途コースごとの学費が必要です。

普通科プレミアムを選択する方へ

- ※「普通科プレミアム」を選択された方には、当校の授業教材の視聴を目的として、「普通科プレミアム」に在籍することを条件に、VR 機器を無償で渡します。学習を始めるためには、「Oculus」アプリがインストールできるスマートフォンまたはタブレットなど指定された端末やネットワーク環境が必要です。原則として返却不要ですが、転学・退学する場合や、「普通科プレミアム」から「普通科スタンダード」に変更した場合は、VR 機器を当校に返却する必要があります。
- ※学び方(普通科プレミアムが普通科スタンダード)の変更は、各所属期の開始月のみ可能です。(4月生は4月、7月生は7月、10月生は10月、1月生は1月)。年度途中(各期の途中)での変更はできません。
- ※普通科プレミアムのVR 学習には、「Oculus」アプリがインストールできるスマートフォンかタブレットと無線LAN (Wi-Fi) 接続のネットワーク環境(最低10Mbps以上・推奨25Mbps)が必要です。
- ※VR 機器を利用する際は全て自己の責任において利用し、事故や怪我などに十分注意してください。VR 機器の利用によって生じた事故、怪我についての責任は負えません。また、Oculus 社のガイドラインにより13歳未満はOculusのVR 機器を利用することが禁止されています。

ネットコース(単位制・通信制課程)の学費シミュレーション

世帯年収(目安) **590万円程度以上～910万円程度未満**
高等学校等就学支援金が支給された場合

普通科区分	普通科プレミアム			普通科スタンダード		
年次	1 年次	2 年次	3 年次	1 年次	2 年次	3 年次
必要取得単位数 (単位)	25	25	25	25	25	25
就学支援金適用単位数 (単位)	25	25	24	25	25	24
入学金 (円)	10,000	—	—	10,000	—	—
施設設備費 (円)	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
教育関連諸費 (円)	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
授業料 (円)	300,000	300,000	300,000	180,000	180,000	180,000
納入金額の合計 (円)	373,000	363,000	363,000	253,000	243,000	243,000
就学支援金の支給額 (円)	-120,300	-120,300	-115,488	-120,300	-120,300	-115,488
1 年間の実質負担額 (円)	252,700	242,700	247,512	132,700	122,700	127,512

[注意点]

- 上記は、高等学校等就学支援金が支給された場合の学費の実質負担額のモデルケースです。新年度の開始前に1年間分の学費を全額納めていただき、国の支給時期に合わせて各所属期の終了月(4月生は3月、7月生は6月、10月生は 9月、1月生は12月)を目安に就学支援金を還付します。
- 高等学校等就学支援金は、乙家庭の教育費負担軽減を目的とし、授業料の一部を国が負担するものです。国が定めた所得等要件を満たす世帯(910万円程度未満の世帯)の生徒に応じて支給されます。
- 高等学校等就学支援金の支給条件目安「市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除額(政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算する)」が15万4,500円未満(世帯年収目安が590万円程度未満)の世帯の生徒に対しては、当校の場合、1単位当たりの授業料12,000円(普通科プレミアムの場合)または7,200円(普通科スタンダードの場合)が支給されます。また、算出額が15万4,500円以上30万4,200円未満程度(世帯年収目安が590万円程度～910万円程度未満)の場合は1単位当たり、授業料4,812円が支給されます。
- 高等学校等就学支援金の支給条件の世帯年収目安は、世帯構成などによって異なります。
- 上記は全生徒共通のネットコースの学費です。通学コース・オンライン通学コース(2021年4月開設)・通学プログラミングコースについては別途コースごとの学費が必要です。

普通科プレミアムを選択する方へ

※「普通科プレミアム」を選択された方には、当校の授業教材の視聴を目的として、「普通科プレミアム」に在籍することを条件に、VR 機器を無償で渡します。学習を始めるためには、「Oculus」アプリがインストールできるスマートフォンまたはタブレットなど指定された端末やネットワーク環境が必要です。原則として返却不要ですが、転学・退学する場合や、「普通科プレミアム」から「普通科スタンダード」に変更した場合は、VR 機器を当校に返却する必要があります。

※学び方(普通科プレミアムか普通科スタンダード)の変更は、各所属期の開始月のみ可能です。(4月生は4月、7月生は7月、10月生は10月、1月生は1月)。年度途中(各期の途中)での変更はできません。

※普通科プレミアムのVR学習には、「Oculus」アプリがインストールできるスマートフォンかタブレットと無線 LAN (Wi-Fi) 接続のネットワーク環境(最低10Mbps以上・推奨25Mbps)が必要です。

※VR 機器を利用する際は全て自己の責任において利用し、事故や怪我などに十分注意してください。VR 機器の利用によって生じた事故、怪我についての責任は負えません。また、Oculus 社のガイドラインにより13歳未満はOculusのVR 機器を利用することが禁止されています。

「高等学校等就学支援金」相当分の先引きについて

新型コロナウイルス感染症の影響によるご家庭の経済的負担を考慮し、条件を満たしている方で当校が指定する期日までに必要書類の提出があった場合、高等学校等就学支援金の支給相当額をあらかじめ差し引いた（当校にて立て替え）納入金を案内します。

学費・高等学校等就学支援金についての質問は

098-983-1677（ガイダンス1番）

までお問い合わせください。

「高等学校等就学支援金」とは

家庭の教育費負担軽減を目的として、授業料の一部を国が負担するものです。支給申請を行うことにより、単位制・通信制課程の学費（当校の場合1単位当たり12,000円または7,200円）に対し、世帯年収に応じて1単位当たり12,000円（普通科プレミアムの場合）または7,200円（普通科スタンダードの場合）または、4,812円が支給されます。

支給条件などは以下の文部科学省のWebサイトを確認してください



高校生等への修学支援 ▶ https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/

申請対象者

下記の条件に全て当てはまる方

※前籍校や当校での在学期間や履修単位数などにより、対象にならない場合があります。

2021年以降もN高等学校に在学し、
進級する方



世帯年収の目安が590万円程度未満



当該年度が高等学校等就学支援金の
支給対象に当てはまる方

申請方法

1

申請フォームから申し込み

各所属期の終了月の1ヵ月前（4月生は2月、7月生は5月、10月生は8月、1月生は11月）を目安に、「高等学校等就学支援金の先引き」への申し込み案内メールが届きます。メール内の案内に従って、生徒・保護者マイページから、必要事項を入力してください。

※11月に降に転入学をした方は、案内メールが届く時期が異なります。

2

書類の提出

先引き申請を希望する場合、生徒の親権を持つ全ての方が必ず「高等学校等就学支援金に係る課税証明書」を用意し、申請フォームにデータを添付して送信してください。

※世帯状況に変更がある方は、所得に関わる課税証明書等を地方自治団体から取り寄せる必要があります。

【注意点】

- 高等学校等就学支援金の支給条件の算定式「市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除額（政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算）」が15万4,500円未満（世帯年収目安が590万円程度未満）の世帯の生徒に対して、当校の場合、1単位当たりの授業料12,000円（普通科プレミアムの場合）または7,200円（普通科スタンダードの場合）をあらかじめ差し引いた（当校にて立て替え）納入金を案内します。高等学校等就学支援金の対象条件となる世帯年収目安は、世帯構成などによって異なります。そのため年収目安以上の方も対象になる場合があります。
- 先の算出額が15万4,500円以上30万4,200円未満程度（世帯年収目安が、590万円程度～910万円程度未満）の場合、1単位当たり授業料4,812円が国から学校を通じて支給されます。新年度の開始前に1年間分の学費を全額納めていただき、国の支給時期に合わせて各所属期の終了月（4月生は3月、7月生は6月、10月生は9月、1月生は12月）を目安に就学支援金を還付します。
- 高等学校等就学支援金の申請の結果、就学支援金が満額支給に至らない場合、収入額の増減により支給金額が変動した場合、履修期間途中で退学・転学した場合は、当該差額につき、追加請求または還付します。なお、追加請求が発生し、当該追加請求分の納入が確認できない場合は、当該年度の単位認定は受けられません。
- お住まいの地域で「高等学校等就学支援金に係る課税証明書」の記入ができない場合は「課税標準額」「調整控除額」の記載された課税証明書を提出してください。

「普通科プレミアム」などについての説明会

生徒・保護者の皆さまに向けて、普通科プレミアム、S 高等学校（設置認可申請中）、オンライン通学コースについての説明会をN 予備校で開催します。
普通科プレミアムの詳細などは、説明会に参加して確認してください。

説明会日程

※ N 高等学校の Slack や「学校からのお知らせ」でも説明会についての連絡をします。

日時

1回目 10月17日(土) 10:30~12:00

2回目 10月24日(土) 10:30~12:00

※ 10月17日の該当時間までに本冊子が届かなかった場合は、10月24日の説明会に参加するか、アーカイブを視聴してください。

どちらの配信も後日、N 予備校でアーカイブ動画を公開します。リアルタイムで見られない方はアーカイブを視聴してください。

配信場所

N 予備校

視聴方法

配信時間になったら N 予備校にログインし、以下の流れで視聴してください。

※ 説明会は N 高校生限定配信です。N 予備校には、N 高校生アカウントでログインしてください。

1 メニューバーの「授業」をクリックし、「本日以降の授業」を表示します。



▲ スマートフォン画面



▲ PC画面

2 全ての授業を表示し、該当日の「N 高等学校 学校説明会（2021年4月以降の変更点について）」をクリックして視聴してください。



▲ スマートフォン画面



▲ PC画面

VR学習についてのアンケート

回答期限 11月6日(金)まで

全ての生徒を対象に、VR 学習についてのアンケートを実施しています。スマートフォン・タブレットから右記の二次元コードを読み取るか、以下のアドレスからアクセスして回答してください。



こちらを読み取って
アクセスしてください

▼ アンケートURL

<https://forms.gle/BDsYTFkKDzMedg4RA>

02 Birth



茨城つくば本校 2021年4月開校予定

S高等学校（設置認可申請中）の本校校舎は現在改装工事中につき、外装などが一部変更となる場合があります。

新たなネットの高校

S高等学校を開校 [2021年4月]

（設置認可申請中）

茨城県つくば市に、S高等学校（設置認可申請中）を開校します。

S高等学校（設置認可申請中）の“S”にはSUPER・SPECIAL・SHINE・SPECTACLEなど、さまざまな“S”を生徒一人ひとりが見つけ、自分だけのSを創れるようにという想いが込められています。

※ S高等学校（設置認可申請中）は学校教育法第一条に定められた高等学校です。全日制と同じ「高校卒業資格」を取得することができます。

 S高等学校

（設置認可申請中）

S高等学校（設置認可申請中）の本校は、神話と最先端技術が調和する茨城県つくば市にあり、日本百名山のひとつである筑波山を間近で楽しめます。

住所：〒300-4204
茨城県つくば市作谷578番地2



S 高等学校（設置認可申請中）

校長

吉村 総一郎

東京工業大学大学院修了。エンジニアとしてドワンゴ入社、ニコニコ生放送の各種ミドルウェア開発に携わる。その後、角川ドワンゴ学園にてIT戦略部長、講師としてプログラミング教育を牽引。N 高等学校副校長を経て現職。

自然豊かな“研究学園都市”つくばに 新たな学校が生まれます

角川ドワンゴ学園が運営するふたつ目の高校として2021年4月にS高等学校が誕生します。N高等学校と同じ学びができるS高等学校ですが、本校の場所がN高等学校とは異なります。

S高等学校の本校は茨城県つくば市。最寄り駅であるつくば駅へは、東京の秋葉原駅からつくばエクスプレスを使えば、1時間かからず到着する首都圏からのアクセスがよい場所です。また、つくば市は、東京教育大学を前身とする筑波大学や、さまざまな研究機関がある筑波研究学園都市として有名で、宇宙開発やロボット開発をはじめ、多種多

様な研究が行われています。大自然に囲まれた場所でもあり、筑波山の麓にあるS高等学校は校舎も広大です。本校スクーリングでは、そんなつくば市の魅力を活かした課外活動を予定しています。

N高生の皆さんとこれから入学するS高生は、各コースでの学習をはじめ、ネット部活やイベント、Slackなどのコミュニティで交流することになります。同じ角川ドワンゴ学園の生徒として、より豊かな学生生活を過ごすために、互いに謙虚な姿勢で敬意を持って接し、思いやりのある信頼関係を築いてください。

つくば市とは

茨城県つくば市は、万葉集にも歌われている筑波山の麓に広がる神話と未来が交差する学園都市です。駅周辺には筑波大学や宇宙航空研究開発機構 JAXA（ジャクサ）をはじめとした教育・研究施設があり、“科学技術の知の街”として、国内外から注目されています。一方、「西に富士、東に筑波」と称される標高877mの筑波山は、関東平野を見下ろすかのように凛とした佇まいを誇っており、朝夕に山肌の色を変えることから“紫峰（しほう）”と呼ばれ人々に愛され続けています。



S高等学校の本校スクーリング

(設置認可申請中)



神話と最先端技術が調和する茨城県つくば市

2年次に参加する4泊5日の本校スクーリング^{〔※〕}では、魅力あふれる場所で仲間と一緒に学び、語り合え、高校生活の大切な思い出になります。S高等学校（設置認可申請中）のある茨城県つくば市では、自然と最先端技術の両方が学べます。

- 全てのコースに所属している生徒がスクーリングに参加する必要があります。
- 各スクーリング会場には参加可能人数の上限があるため、申込みの時期により希望の会場や期間に参加できない場合があります。
- 本校スクーリングは在籍している学校の本校で行われるスクーリングに参加します（交通費・宿泊費など別途実費あり）。

※生徒は在学期間中に1回以上（原則2年次、3年次転編入生は3年次）本校スクーリングに参加する必要があります。ただし、以下に該当する場合は、担任の先生に相談の上、指定様式にて校長に願い出て、許可を得ることにより、本校以外の会場での参加が認められます。

- ① 住民税非課税世帯及び生活保護世帯の者
- ② 医師の診断により本校でのスクーリング参加が困難な者
- ③ その他、個々の事情により本校でのスクーリングが困難と認められる者

ワークショップ形式の授業のほかに JAXAの施設で最先端宇宙技術について学習

課外活動

JAXA 筑波宇宙センター

展示館「スペースドーム」にはベンシルロケットや人工衛星が展示されており、宇宙開発の歴史が学べます。また、施設の正面広場には、全長約50mの「H-IIロケット」の実機が展示されています。



お土産にオススメ
宇宙食

その他の課外活動例

- 地図と測量の科学館
- 筑波山神社の散策

N高等学校とS高等学校の違い

(設置認可申請中)

N高等学校とS高等学校（設置認可申請中）の違いは本校の所在地と本校スクーリングの場所です。学び方や選べるコース、使えるICTツール、サポート体制は同じです。通学コース・通学プログラミングコースはN高生とS高生が同じキャンパスに通います。部活動やイベントも基本的には合同で行います。

学習とスクーリング

N高生とS高生の学びは同じ

パソコン・スマートフォン・タブレットでネット学習を行い高校卒業資格の取得を目指します。必修授業はN高・S高（設置認可申請中）ともに同じです。また、VRで学習ができる普通科プレミアムも同様に選択できます。なお、スクーリングの日程などは学校ごとに異なるため、生徒は在籍する学校のスクーリングに参加します。

※VR学習は普通科プレミアムを選択した生徒のみ利用できます。

2年次／本校スクーリング

在籍している学校の本校で行われる宿泊型のスクーリングに参加します。

N高等学校 》 沖縄県うるま市

S高等学校
(設置認可申請中) 》 茨城県つくば市

コースと学費

N高生とS高生の学費は同じ

N高とS高（設置認可申請中）では、自分のライフスタイルに合わせて4つのコースのなかから選択できます。どのコースも同じように選ぶことができ、N高生とS高生の学費は同じです。

※本校スクーリングには交通費・宿泊費などの別途費用が必要です。



	N高等学校	S高等学校（設置認可申請中）
本校所在地	沖縄県うるま市	茨城県つくば市
普通科	● 普通科プレミアム ● 普通科スタンダード	
必修授業／ 映像学習・レポート	学習アプリ「N予備校」を利用	
必修授業／ スクーリング（1・3年次）	全国拠点のスクーリング会場 ※スクーリングの日程は学校ごとに異なります。生徒は在籍する学校のスクーリングに参加します。	
必修授業／ スクーリング（2年次）	沖縄伊計本校（沖縄県）	茨城つくば本校（茨城県）
	※本校スクーリングには交通費・宿泊費などの別途実費が必要です。	
必修授業／ テスト	全国のテスト会場	
課外授業／ 映像授業	学習アプリ「N予備校」を利用	
課外授業／ リアル学習	合同参加	
担任	N高とS高（設置認可申請中）の全ての生徒に担任の先生がつきます	
サポート体制	進路学習やカウンセラーの配置などスクールライフにまつわる生徒サポートはN高とS高（設置認可申請中）で同じです	
ネット部活・イベント	普段の活動は合同で行いますが、対外試合などは学校別の可能性があります	
学費	N高とS高（設置認可申請中）の学費はともに同じです	

※ N高等学校とS高等学校（設置認可申請中）は学校教育法第一条に定められた高等学校です。全日制と同じ「高校卒業資格」を取得することができます。
※ 必修授業は、主にネット学習、スクーリング、テストの3つです。この3つが高校卒業資格の取得に必要な学習です。
※ N高等学校とS高等学校（設置認可申請中）の違いは、本校の所在地およびスクーリングの参加場所、スクーリング日程です。そのほか、コース内容・学習カリキュラム・学費などは同じです。

03 Birth



ネットに集い、仲間と共に学ぶ

オンライン通学コースを開設

[2021年4月]

オンライン通学コースは、ICTツールを活用し好きな場所からネットの学び場に集い、対面形式のグループワークを繰り返すことで主体性や行動力、課題解決力を身につけることを目的としたコースです。ライフスタイルに合わせて学習スタイルと学習の時間帯が選べます。

オンライン通学コースの特長



少人数制のアウトプット型授業 ネットでグループワーク

オンライン通学コースでは、コミュニケーションスキルや主体性を養うために、少人数で授業を行います。ネットでつながる仲間と一緒に、双方向のやり取りをしながら、21世紀型スキル学習・PBL・英語・プログラミングを学び社会で活かせる総合力を身につけます。

※英語・プログラミングはベーシッククラスのみ。



将来の目標を自ら見いだす 担任の先生によるコーチング

生徒は将来の自分や社会のあり方を思い描き、考えや日々の学びをシートにまとめ、自分の考えを可視化することで将来の目標や夢に向けて“今やるべきこと”を考えます。担任の先生は、生徒との個人面談を通じて、将来の自分に近づくための目標を設定。卒業後の姿を見据えたコーチングを行います。

好きな場所からネットの学び場集う

4つの学習スタイル

ネットを活用して好きな場所から参加。ベーシッククラスまたはライトクラスから、それぞれ午前・午後を選択できます。自分のライフスタイルに合わせて、学習プランを組み立てて学びます。

ベーシッククラス (週3日のクラス学習)

午前

午後

ライトクラス (週1日のクラス学習)

午前

午後

ネット学習室(月～金曜日)

オンライン通学コースでは月～金曜日にネット学習室を開いています。ネット学習室は先生やTA(ティーチング・アシスタント)が時間内に常駐しているので、学習における疑問や不明点、勉強のやり方についての質問・相談が可能です。クラスで行うカリキュラム学習以外の時間にネット学習室を効果的に使うことができます。

新コースを開設し、コースが4つに



ネットコース

高校卒業資格取得に必要な必修授業が効率よく学べるため、自由になった時間で好きなことに好きだけ打ち込めます。



通学コース

全国にあるいずれかのキャンパスに通学し、総合力を身につけながら仲間と共に社会で必要となるスキルを学ぶコースです。



オンライン通学コース

ICTツールを活用し、好きな場所からネットの学び場に集い対面形式のグループワークを繰り返し、主体性と行動力を身につけるコースです。

※オンライン通学コースは2021年4月開設です。



通学プログラミングコース

代々木・江坂キャンパスで学べるプログラミングクラスが名称変更。プログラミングを専門的に学び、IT業界で活躍できる人材を目指します。

※プログラミングクラスから名称が変更になります。学習内容は変わりません。



学校法人
角川ドワンゴ学園

お問い合わせはこちらから ▶



二次元コードを読み取るか、
以下のアドレスにアクセスしてください
<https://forms.gle/jAdFVi9298SpQ84F9>

Webサイトはこちら ▶ <https://nnn.ed.jp>